



世界遺産候補 富岡製糸場 (群馬県富岡市) での多言語対応



平成26年6月に世界遺産登録の審査が行われ、外国人客の増加が見込まれる「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の1つ「富岡製糸場」では、施設案内、場内解説、ガイドブックなど、多言語対応に力を入れています。

施設案内(富岡市が設置)



- ・ 上信越自動車道の富岡インターチェンジ出口付近などに施設案内を設置。
- ・ 6カ国語で表記。
〔 日本語、英語、韓国語、
中国語（簡体字）、中国語（繁体字）
仏語 〕

場内解説の端末機器(富岡市が貸し出し)



- ・ 場内で「iPod touch(音声と画像による場内ガイド)」を貸し出し。
- ・ 6カ国語で案内。
〔 日本語、英語、韓国語、
中国語（簡体字）、中国語（繁体字）
仏語 〕

「富岡製糸場と絹産業遺産群」ガイドブック(群馬県が作成)



- ・ 「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する4つの資産や世界遺産としての価値を詳しく伝えるガイドブックを作成。
(注) 4つの資産は、富岡製糸場(富岡市)、田島弥平旧宅(伊勢崎市)、高山社跡(藤岡市)、荒船風穴(下仁田町)
- ・ 4カ国語で作成。
〔 日本語、英語、韓国語、
中国語（簡体字） 〕